

環境パトロールが行われる



6月5日(木)、春季環境パトロールが実施されました。このパトロールは、上郷町の環境美化を目的に、各行政区の自治会長と地区センター職員が町内を巡回する活動です。

当日は2班に分かれ、ゴミの不法投棄が確認されている赤羽根峠、足ヶ瀬、蛇野、森の下を中心にパトロールを行いました。

昨年に比べ、ゴミの量は減少傾向にあるものの、人目につきにくい場所へのポイ捨ては依然として見受けられました。

不法投棄されたゴミが土壌に混ざると、植物や土壌生物の生育に悪影響を与えておそれがあります。こうした被害を防ぐためにも、不法投棄の削減に努め、住みよいまちづくりを進めていきたいと思います。

コミュニティかみごう

発行 地域づくり推進協議会
上郷町 令和7年6月19日
【第418号】



上郷小 田植え体験

5月30日(金)、上郷小学校の5・6年生13名が、菊池正則さんや花巻農協の方々のご協力のもと、今年で28回目となる田植えの体験学習に取り組みました。

児童たちは田んぼの中に入り、「楽しい!」「うまく植えられた!」と笑顔を見せながら取り組みました。田植え終了後は、正則さんから「まっすぐ植えられていて素晴らしい」とのお褒めの言葉をいただき、体験学習は無事に終了しました。

認知症について学ぶ



6月9日(月)、上郷小学校の3・4年生を対象に、認知症サポーター養成講座が開かれました。

当日は、講師から、認知症の方と接するうえで大切な「ゆっくり話す・ゆっくり待つ・ゆっくり見守る」という3つのポイントが伝えられました。

児童たちは真剣なまなざしで話を聞き、認知症への理解を深めていました。



消火活動は焦らず確実に

5月22日(木)、上郷地区センターにて、職員による消火訓練が行われました。

当日は、消防本部の方々から「複雑な操作はないので、焦らずに消火活動を行ってほしい」との指導を受け、そのあと、実際に屋内消火栓を使用した放水訓練を行いました。

日頃から訓練を重ねておくことで、万が一の際にも落ち着いて適切な対応ができることを、改めて実感する良い機会となりました。

日出神社まつり 盛大に開催

6月15日(日)、日出神社において例大祭が開催されました。多くの地域住民や関係者が参列し、盛大に執り行われました。当日は、朝7時から正午過ぎまで町内を神輿が巡行し、神社では10時から芸能等の奉納が始まり、しし踊りをはじめとする町内の芸能団体が舞を披露しました。12時30分からは神事が厳かに執り行われました。

日出神社は、「認定番号42号」の遠野遺産です。本殿は二間四方、拝殿は五間三間で、昭和期に再建されたものです。祭神は、大己貴神(おなむちのかみ)、少彦名命(す

三間)です。祭神は、大己貴神(おなむちのかみ)、少彦名命(す



くなひこのみこと)の二柱です。義経の娘である「日出姫」がこの地で亡くなったという言い伝えが残っています。

7月29日(火)13時30分より、上郷地区センター体育館にて、岩手県警察音楽隊による「上郷町安全・安心コンサート」が開催されます。このコンサートは、岩手県警察音楽隊の皆様のご協力のもと、昨年につき2年連続の開催となります。当日は観覧無料で、どなたでもご参加いただけます。皆様お誘い合わせのうえ、ぜひ足を運びいただき、一緒にコンサートを盛り上げましょう！



音楽隊がやってくる!!

■上郷町予定 (6月～7月)

6月	22日(木)	上郷町民体育大会
	27日(金)	敬老会実行委員会
	30日(月)	官公署連絡会議 夜間パトロール
7月	2日(水)	体育協会定例会議
	3日(木)	上郷しらかば会 文書配布
	5日(土)	上郷町敬老会
	9日(水)	民児協定例会議
	17日(木)	文書配布
	28日(月)	官公署連絡会議 夜間パトロール
	29日(火)	県警音楽隊 コンサート

■ごみの収集日 (6月～7月)

6月	24日(火)	もえるゴミ
	26日(木)	ビン類・プラ製容器包装
7月	1日(火)	もえるゴミ
	3日(木)	もえないゴミ・粗大ゴミ
	8日(火)	もえるゴミ
	10日(木)	紙類・プラ製容器包装
	15日(火)	もえるゴミ
	17日(木)	缶類・ペットボトル
	22日(火)	もえるゴミ
	24日(木)	ビン類・プラ製容器包装
	29日(火)	もえるゴミ

有害ごみ(蛍光灯、乾電池)は地区センターへ。白熱電球、LEDは燃えないゴミです。一升瓶のうち、茶・緑以外のピンはビン類として出すことができます。

上郷村史

へ、沓掛出張教授所

岩手軽便鉄道線敷設せらるることとなり、仙人峠沓掛の地に設けられ、大正三年四月十八日開業したるにより従業員として、新しく沓掛に住居する数増加し、従前三戸のみの部落とは状況を異にするに至れり。

会社は従業員の子弟の遠く超越分教場及本校に通学するの困難なるを認め、本村に交渉するに沓掛に分教場の設置を要求し、其の半額を負担すべきを以てせり。

本村は其の要求と負担とを承認し、監督官廳に指揮を仰ぐと共に、大正四年五月一日上郷常高等小學校の出張教授所として、仙人峠麓沓掛徳之丞宅の一部を假教室とし教授を開始す。大正十年三月七日仙人峠驛社宅一戸を假教室として移転す。

ト、(廃校)板澤尋常小學校
明治七年(月日不詳)板澤村曹源寺に板澤學校を開設す。
明治八年八月十五日平倉に分

校を設く。

其後(月日不詳)青笹村・板澤村共同して板澤村字關口に、土地は青笹村民某の所有なるを其の村にて寄附し、校舍は板澤村の寄附にて新校舍を設け之に移轉せり。
明治廿五年四月板澤尋常小學校と稱す。
明治卅一年三月卅日板澤尋常小學校と全森の下分教場を合併し、上郷尋常小學校を大字西超越切掛に設置することになり廃校となる。

チ、(廃校)森下小學校
森ノ下小學校東細越小學校の分教場とし設置せられしものと云ふ。
初め新田万四郎小屋を假校舍として授業を開始せしが、後新校舍を設置す。
明治卅一年三月卅日廃止となる。

